

## 小学校学習指導要領解説 社会 統計関係部分抜粋

### 第3章 各学年の目標及び内容

#### 第1節 第3学年及び第4学年の目標と内容

##### 2 内容

(1) 自分たちの住んでいる身近な地域や市（区，町，村）について，次のことを観察，調査したり白地図にまとめたりして調べ，地域の様子は場所によって違いがあることを考えるようにする。

「次のこと」とは，「身近な地域や市（区，町，村）の特色ある地形，土地利用の様子，主な公共施設などの場所と働き，交通の様子，古くから残る建造物など」を指している。これらは，自分たちの住んでいる身近な地域や市について学習する際に調べる具体的な対象である。

「観察，調査したり白地図にまとめたりして調べ」とは，ここでの学習の仕方を示している。身近な地域の様子については，児童の発達の段階や学習経験を十分に考慮して，社会的事象を観察したり，聞き取りなどの調査を行ったりして，その結果を絵地図や地図記号を使った平面地図にまとめる活動を行うようにする。市の様子については，市の特色ある地形や土地利用などが見られる場所の地図や写真などを活用して調べ，白地図に書き表す活動が考えられる。

#### **ア 身近な地域や市（区，町，村）の特色ある地形，土地利用の様子，主な公共施設などの場所と働き，交通の様子，古くから残る建造物など**

ここでは，自分たちの住んでいる身近な地域や市について学習する際に，地域の様子は場所によって違いがあることを考える手掛かりとして，身近な地域や市の特色ある地形，土地利用の様子，主な公共施設などの場所と働き，交通の様子，古くから残る建造物などを調べる対象として挙げている。ここに示された事項について指導する際には，次のことをおさえる必要がある。

「身近な地域や市（区，町，村）の特色ある地形」を調べるとは，土地の低いところや高いところ，広々と開けた土地や山々に囲まれた土地，川の流れているところや海辺に面したところなどに着目し，観察，調査したり地図などを活用したりして，自分たちの住んでいる身近な地域や市の土地の様子を具体的に調べ，白地図に書き表すことである。

「土地利用の様子」を調べるとは，田や畑の広がり，住宅や商店，工場の分布などに着目し，観察，調査したり地図などを活用したりして，身近な地域や市で生活している人々がその地域の土地をどのように利用しているのかを具体的に調べ，白地図に書き表すことである。

その際，特色ある地形や交通などの様子と結び付けて，身近な地域や市の土地利用は地形的な条件や社会的な条件ともかかわりがあることに気付くようにする。

「主な公共施設などの場所と働き」を調べるとは，身近な地域や市で生活している人々が利用する主な公共施設などを取り上げ，観察，調査したり地図などを活用したりして，施設の名称と位置，働きなどを調べ，白地図に書き表すことである。

ここで取り上げる施設としては、例えば、市（区）役所や町（村）役場をはじめ、学校、公園、公民館、図書館、児童館、体育館、美術館、博物館、郷土資料館、文化会館、消防署、警察署、裁判所、検察庁などの公共施設に加え、駅、病院、福祉施設、デパート、スーパーマーケット、銀行など、多くの市民が利用している施設が考えられる。

「交通の様子」を調べるとは、身近な地域や市で生活している人々などが利用している主な道路や鉄道などを取り上げ、観察、調査したり地図などを活用したりして、それらの名称や主な経路などを具体的に調べ、白地図に書き表すことである。

交通の様子について調べる際には、身近な駅やバス停とその周りの様子を観察、調査したり電車やバスなどの路線図や時刻表を手掛かりにしたりして、自分たちの住んでいる市と近隣の市との結び付きに気付くようにすることが考えられる。また、主な道路と市内の工場の分布、主な駅と商店の分布など、土地利用の様子を交通の様子と関連付けて考え、相互のかかわりに気付くようにすることも考えられる。

「古くから残る建造物」を調べるとは、身近な地域や市に古くから残る建造物を取り上げ、観察したり聞き取り調査を行ったりして、その位置や昔の様子、いわれなどを調べ、白地図に書き表すことである。

#### （内容の取扱い）

**（1） 内容の(1) については、方位や主な地図記号について扱うものとする。**

ここでは、自分たちの住んでいる身近な地域や市の様子に関する内容の指導において、観察、調査した結果を地図に表したり地図を読み取ったりする際に必要となる方位や主な地図記号を理解し活用できるようにすることを求めている。

**(2) 地域の人々の生産や販売について、次のことを見学したり調査したりして調べ、それらの仕事に携わっている人々の工夫を考えるようにする。**

「次のこと」とは、「地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること」「地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色及び国内の他地域などのかかわり」の二つを指している。これらは、地域の人々の生産や販売について学習する際に調べる具体的な対象である。

「見学したり調査したりして調べ」とは、ここでの学習の仕方を示している。ここでは、地域の人々の生産や販売の様子を見学して調べることや、生産や販売の仕事に携わっている人々から話を聞いて調べること、原材料や商品の仕入先や生産物の出荷先、働く人の通勤圏などを聞き取り調査することが考えられる。

**ア 地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること。**

「地域には生産や販売に関する仕事があること」を調べるとは、自分たちの住んでいる身近な地域や市の人々の生産や販売に関する仕事の種類や分布を取り上げ、身近な地域や市には生産や販売に関する様々な仕事があることを具体的に調べることである。

「それらは自分たちの生活を支えていること」を調べるとは、地域の生産や販売に関する仕事と自分たちの生活とのかかわりについて取り上げ、自分たちの住んでいる身近な地域や市の人々の生産や販売に関する仕事と自分たちの生活を支えていることなどを具体的に調べることである。

実際の指導に当たっては、見学や調査、作業的な活動などを取り入れて具体的に調べるようにすることが大切である。例えば、市内の農家や工場、商店などの分布について調査したり、資料を活用したりして白地図にまとめる活動が考えられる。また、農家や工場、商店の仕事の様子を観察したり仕事に携わっている人から話を聞いたりする活動を通して、生産や販売の仕事の工夫と自分たちの生活とのかかわりについて気付くようにすることも考えられる。なお、販売の仕事と自分たちの生活とのかかわりを調べる学習においては、個人のプライバシーに十分配慮する必要がある。

**イ 地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色及び国内の他地域などのかかわり**

「地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色」を調べるとは、地域の人々の生産活動や販売の仕事に見られる工夫を取り上げ、それぞれの仕事の特色を具体的に調べることである。

「国内の他地域などのかかわり」を調べるとは、原材料や商品の仕入、生産物の出荷、働く人の通勤圏などに見られる国内の他地域などとの結び付きを取り上げ、地域の人々の生産や販売の仕事が様々な面で国内の他地域などのかかわりをもっていることを具体的に調べることである。

実際の指導に当たっては、生産については農家や工場などの中から選択して、販売については商店の仕事をそれぞれ取り上げ、学習が具体的に展開できるようにする。例えば、農家や工場、商店などの仕事を見学して働く人の様子を具体的に調べる活動が考えられる。また、聞き取り調

査などを通して人や物による他地域との結び付きを調べ、白地図にまとめる活動も考えられる。

**(3) 地域の人々の生活にとって必要な飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理について、次のことを見学、調査したり資料を活用したりして調べ、これらの対策や事業は地域の人々の健康な生活や良好な生活環境の維持と向上に役立っていることを考えるようにする。**

「次のこと」とは、「飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理と自分たちの生活や産業とのかかわり」「これらの対策や事業は計画的、協力的に進められていること」の二つを指している。これらは、地域の人々の生活にとって必要な飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理について学習する際に調べる具体的な対象である。なお、飲料水、電気、ガスについては、それらの中から一つを、廃棄物の処理については、ごみ、下水のいずれかを、それぞれ選択して取り上げるようにする。

「見学、調査したり、資料を活用したりして調べ」とは、ここでの学習の仕方を示している。ここでは、飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理にかかわる対策や事業を進める上で欠かすことのできないダムや貯水池、浄水場、発電所、ガスの製造工場、清掃工場、下水処理場などの施設を見学したり、そこで働く人々から聞き取り調査したりする活動が考えられる。

#### **ア 飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理と自分たちの生活や産業とのかかわり**

「飲料水、電気、ガスの確保」と「自分たちの生活や産業とのかかわり」を調べるとは、地域の人々による飲料水、電気、ガスの使われ方や使用量などを取り上げ、人々の生活や産業に欠かすことのできない飲料水、電気、ガスがいつでも使えるように必要な量が確保されていることを具体的に調べることである。

「廃棄物の処理と自分たちの生活や産業とのかかわり」を調べるとは、地域の家庭、学校、商店などから出される廃棄物の種類や量などを取り上げ、廃棄物の処理にかかわる対策や事業が地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るために欠かすことができないことを具体的に調べることである。

実際の指導に当たっては、飲料水、電気、ガスのいずれかを取り上げ、家庭や学校など身近な生活における使われ方や使用量とそその変化などを調べる活動が考えられる。また、ごみ、下水のいずれかを取り上げ、廃棄物の行方を調査する活動や、処理場に集められる廃棄物の量やその変化などを調べる活動が考えられる。なお、家庭における飲料水の使われ方や廃棄物の処理の仕方などを取り上げる際には、個人のプライバシーに十分配慮する必要がある。

**(4) 地域社会における災害及び事故の防止について、次のことを見学、調査したり資料を活用したりして調べ、人々の安全を守るための関係機関の働きとそこに従事している人々や地域の人々の工夫や努力を考えるようにする。**

「次のこと」とは、「関係機関は地域の人々と協力して、災害及び事故の防止に努めていること」と「関係の諸機関が相互に連携して、緊急に対処する体制をとっていること」の二つを指している。これは、地域社会における災害や事故の防止について学習する際に調べる具体的な対象である。なお、災害については、火災、風水害、地震などの中から選択して取り上げ、事故の防止については、交通事故などの事故防止と防犯を取り上げるようにする。

「見学、調査したり資料を活用したりして調べ」とは、ここでの学習の仕方を示している。ここでは、消防署や警察署などの関係機関を見学したり調査したりして具体的に調べることが大切である。例えば、地域の消防署を見学し、そこにある様々な施設・設備を観察したり、そこで働く人々から聞き取り調査を行ったりして、災害や事故防止のための日常の取組、緊急事態に対する備え、災害や事故発生時の組織的な対処などについて調べることが考えられる。また、消火栓やガードレール、水防倉庫、飲料水や食料の備蓄倉庫、緊急避難場所などの施設・設備の位置や働きなどを調査し、地域における日ごろの備えを具体的に調べることも考えられる。

**ア 関係機関は地域の人々と協力して、災害や事故の防止に努めていること。**

「関係機関は地域の人々と協力して、災害や事故の防止に努めていること」を調べるとは、災害の防止と事故の防止の事例をいずれも取り上げ、消防署や警察署などの関係機関が地域の人々と協力して、災害や事故による被害を未然に防ぐ努力をしていることを具体的に調べることである。

実際の指導に当たっては、例えば、災害や事故に備えるための機関や施設・設備などの位置や分布、働きなどを調査する活動や、消防署や警察署、市役所や町役場の職員から聞き取り調査する活動が考えられる。また、地域の防災や防犯に協力している人や消防団の仕事に従事している人から話を聞いたり、それらの活動の様子を視聴覚資料で調べたりする活動も考えられる。その際、地域の安全は互いに協力したり共に助け合ったりして守ること、自分も地域社会の一員として自分の安全は自分で守ること、が大切であることにも気付くように配慮する。

**(6) 県（都，道，府）の様子について，次のことを資料を活用したり白地図にまとめたりして調べ，県（都，道，府）の特色を考えるようにする。**

「次のこと」とは，「県（都，道，府）内における自分たちの市（区，町，村）及び我が国における自分たちの県（都，道，府）の地理的位置，47 都道府県の名称と位置」「県（都，道，府）全体の地形や主な産業の概要，交通網の様子や主な都市の位置」「県（都，道，府）内の特色ある地域の人々の生活」「人々の生活や産業と国内の他地域や外国とのかかわり」の四つを指している。これらは，自分たちの住んでいる県の様子について学習する際に調べる具体的な対象である。

「資料を活用したり白地図にまとめたりして調べ」とは，ここでの学習の仕方を示している。ここでは，作業的な学習を取り入れたり実物を活用したりして，学習が具体的に展開できるようにすることが大切である。例えば，県の地図や教科用図書「地図」（以下「地図帳」），収集した各種の資料などを活用し，調べたことを白地図にまとめることや，県内で生産された農作物や製品の实物などを活用することが考えられる。

「県（都，道，府）の特色を考えるようにする」とは，県の地形や産業などの概要や分布などに見られる特色，及び地域の自然環境，伝統や文化などの地域の資源を保護・活用している地域やそこで生活している人々の生活に見られる特色やよさを具体的に考えることができるようにすることである。

#### **イ 県（都，道，府）全体の地形や主な産業の概要，交通網の様子や主な都市の位置**

「県（都，道，府）全体の地形や主な産業の概要」を調べるとは，県全体の主な山地や平地，半島，川，湖，海などの位置や広がり様子と，県全体に見られる主な産業の概要や分布を取り上げて調べ，白地図に書き表すことである。

産業の概要としては，例えば，全国的に見て生産量の多い産業やその地域独自の特色ある産業などが考えられる。

#### **ウ 県（都，道，府）内の特色ある地域の人々の生活**

「県（都，道，府）内の特色ある地域の人々の生活」を調べるとは，県内の特色ある地域の人々の生活の様子を取り上げ，自然環境，伝統や文化などの地域の資源を保護・活用している地域やそこに見られる人々の生活の特色を具体的に調べることである。

実際の指導に当たっては，県内の特色ある地域を選択して取り上げ，人々の生活の様子を具体的に学習できるようにする。例えば，取り上げた地域の市役所などに問い合わせたりインターネットを活用したりして県内の特色ある地域に関する資料を収集し，有効に活用することが考えられる。また，地域の伝統や文化を生かしたまちづくりに取り組んでいる地域や伝統的な工業などの地場産業の盛んな地域については，見学や調査などの体験的な活動を取り入れることも有効である。

## 第2節 第5学年の目標と内容

### 2 内容

(1) 我が国の国土の自然などの様子について、次のことを地図や地球儀、資料などを活用して調べ、国土の環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることを考えるようにする。

「次のこと」とは、「世界の主な大陸と海洋，主な国の名称と位置，我が国の位置と領土」「国土の地形や気候の概要，自然条件から見て特色ある地域の人々の生活」「公害から国民の健康や生活環境を守ることの大切さ」「国土の保全などのための森林資源の働き及び自然災害の防止」の四つを指している。これらは，我が国の国土の自然などの様子について学習する際に調べる具体的な対象である。

「地図や地球儀，資料などを活用して調べ」とは，ここでの学習の仕方を示している。ここでは，地図帳や地球儀，統計などの各種の資料，立体模型などを活用して学習を進めるようにする。世界の主な大陸と海洋，主な国の名称と位置，我が国の位置と領土，国旗，国土の地形や気候の概要などについて地図帳や地球儀，統計資料などを活用して調べることが考えられる。

#### エ 国土の保全などのための森林資源の働き及び自然災害の防止

「国土の保全などのための森林資源の働き」を調べるとは，森林資源の働きと国民生活とのかかわりを取り上げ，国土に広がる森林が，国民生活の舞台である国土の保全などに欠かすことのできない資源として重要な役割を果たしていることを調べることである。

「自然災害の防止」を調べるとは，自然災害の防止と国民生活とのかかわりを取り上げ，我が国の国土では地震や津波，風水害，土砂災害，雪害などの様々な自然災害が起りやすいこと，その被害を防止するために国や県（都，道，府）などが様々な対策や事業を進めていることなどを調べることである。

実際の指導に当たっては，地図や統計，写真などの資料を活用したり，関係機関に従事する人に聞き取り調査したり，インターネットなどで自然災害の防止に関する情報を集めたりして具体的に調べるようにする。そして，ここでの学習を通して，環境保全のためには国民一人一人の協力が必要であることや，自然災害が起りやすい我が国においては，日ごろから防災に関する情報などに関心をもつなど，国民一人一人が防災意識を高めることが大切であることについても気付くように配慮することが大切である。



(2) 我が国の農業や水産業について、次のことを調査したり地図や地球儀、資料などを活用したりして調べ、それらは国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることや自然環境と深いかかわりをもって営まれていることを考えるようにする。

「次のこと」とは、「様々な食料生産が国民の食生活を支えていること、食料の中には外国から輸入しているものがあること」「我が国の主な食料生産物の分布や土地利用の特色など」「食料生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働き」の三つを指している。これらは、我が国の農業や水産業について学習する際に調べる具体的な対象である。

「調査したり地図や地球儀、資料などを活用したりして調べ」とは、ここでの学習の仕方を示している。ここでは、例えば、地図帳や地球儀を活用して学校給食の食材の産地を調べることや、地図帳や統計などの各種の資料を活用して我が国の主な農産物や畜産物とその分布、土地利用の特色、主な漁港や漁場など我が国の食料生産の概要、農業や水産業の盛んな地域における生産や輸送の面での工夫を調べることなどが考えられる。

**ア 様々な食料生産が国民の食生活を支えていること、食料の中には外国から輸入しているものがあること。**

「様々な食料生産が国民の食生活を支えていること」を調べるとは、様々な食料生産と国民の食生活とのかかわりについて取り上げ、国民の食生活が主食である米をはじめ、野菜、果物、畜産物、水産物などの主な食料を生産する農業や水産業などによって支えられていることを具体的に調べることである。

「食料の中には外国から輸入しているものがあること」を調べるとは、主な食料の自給率や主な輸入先などを取り上げ、国民の食生活を支えている主な食料の中には、国内の各地で生産されたものだけでなく、外国からの輸入に依存しているものがあることを具体的に調べることである。

実際の指導に当たっては、例えば、商店の広告のちらしを手掛かりにして主な食料の生産地を調査して白地図に書き表す活動や、地図帳や地球儀、統計資料などを活用して主な食料のうち自給率の低い食料の品目や輸入先などを調べる活動が考えられる。また、ここでの学習と関連付けて、我が国の貿易の役割について扱うことも考えられる。

**イ 我が国の主な食料生産物の分布や土地利用の特色など**

「我が国の主な食料生産物の分布や土地利用の特色など」を調べるとは、我が国における主な農産物や畜産物の生産量や主な産地、土地利用の特色、及び主な水産物の漁獲量や主な漁港、漁場などの分布を取り上げ、我が国の農業や水産業の概要やそこに見られる特色を具体的に調べることである。

実際の指導に当たっては、我が国の農業や水産業の様子を概観し、そこに見られる大まかな特色を調べるために、地図帳や学校図書館の図書、資料などに掲載されている各種の統計資料や分布図などを活用する必要がある。その際、例えば、我が国の主な農産物の分布図と気候に関する資料、主な漁港と海流に関する資料など、複数の資料を関連付けて読み取る活動が考えられる。

(3) 我が国の工業生産について、次のことを調査したり地図や地球儀、資料などを活用したりして調べ、それらは国民生活を支える重要な役割を果たしていることを考えるようにする。

「次のこと」とは、「様々な工業製品が国民生活を支えていること」「我が国の各種の工業生産や工業地域の分布など」「工業生産に従事している人々の工夫や努力、工業生産を支える貿易や運輸などの働き」の三つを指している。これらは、我が国の工業生産について学習する際に調べる具体的な対象である。

「調査したり地図や地球儀、資料などを活用したりして調べ」とは、ここでの学習の仕方を示している。ここでは、例えば、工業生産の現状や特色、工業生産に従事している人々の工夫や努力を調査したり資料を活用したりして具体的に調べることや、地図帳や地球儀を用いて原材料や製品の輸出入先の国や地域の位置を確認することなどが考えられる。

#### イ 我が国の各種の工業生産や工業地域の分布など

「我が国の各種の工業生産や工業地域の分布など」を調べるとは、我が国の主な工業生産の種類、工業地帯や主な工業地域の分布などを取り上げ、我が国全体の工業生産の現状や特色を具体的に調べることである。

実際の指導に当たっては、分布図や統計資料などの活用を図り、例えば、我が国の工業の種類別や規模別の生産額、工場数、工業地帯や主な工業地域の分布、立地などを調べ、我が国全体の工業生産の現状や特色を具体的にとらえられるようにすることが考えられる。

### 第3節 第6学年の目標と内容

#### 2 内容

(3) 世界の中の日本の役割について、次のことを調査したり地図や地球儀、資料などを活用したりして調べ、外国の人々と共に生きていくためには異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であること、世界平和の大切さと我が国が世界において重要な役割を果たしていることを考えるようにする。

「次のこと」とは、「我が国と経済や文化などの面でつながりが深い国の人々の生活の様子」「我が国の国際交流や国際協力の様子及び平和な国際社会の実現に努力している国際連合の働き」の二つを指している。これらは、世界の中の日本の役割について学習する際に調べる具体的な対象である。

「調査したり地図や地球儀、資料などを活用したりして調べ」とは、ここでの学習の仕方を示している。ここでは、学校図書館や公共図書館、インターネットを活用したり、地域の留学生や外国人から聞き取り調査したりする活動などを通して具体的に調べ、我が国とつながりが深い国の人々の生活の様子、文化や習慣の違いについて理解を深めるようにすることが大切である。我が国の国際交流や国際協力の様子、国際連合の働きについての学習は、ややもすると網羅的、抽象的になりがちである。ここでは、具体的事例を取り上げ、調査や資料の活用を中心とした学習が展開できるようにする。また、地図や地球儀の活用については、地図帳や地球儀を用いて我が国と経済や文化などの面でつながりが深い国の名称と位置を確認したり、日本から見た方位などを調べたりすることを通して、地図帳や地球儀を活用する能力を育てるとともに、世界の国々や地域に関心をもつようにする。

#### イ 我が国の国際交流や国際協力の様子及び平和な国際社会の実現に努力している国際連合の働き

「我が国の国際交流や国際協力の様子」について調べるとは、我が国がスポーツや文化を通して国際交流を行っている様子を取り上げ、我が国は世界の人々と互いに親善や理解を深めていることを調べることや、我が国が教育や医学、農業などの分野で国際協力を行っている様子を取り上げ、我が国は世界の平和や発展のために貢献していることを調べることである。

「平和な国際社会の実現に努力している国際連合の働き」について調べるとは、平和な国際社会の実現のために大きな役割を果たしている国際連合の働きを取り上げ、我が国が国際連合の重要な一員として平和な国際社会の実現に大きな役割を果たしていることを調べることである。

実際の指導に当たっては、「国際交流」についてはスポーツ、文化の中から、「国際協力」については教育、医学、農業などの分野で世界に貢献している事例の中からそれぞれ選択して取り上げるとともに、「国際連合の働き」についてはユニセフやユネスコの身近な活動を取り上げ、学習が具体的に展開できるように工夫する必要がある。例えば、地域の留学生や外国で生まれ育った人、青年海外協力隊の元隊員などから話を聞いて調べる活動や、ユニセフ募金のポスターなどを活用して募金の使われ方を調べる活動、インターネットを活用して必要な資料を収集して調

べることなどが考えられる。